

2009年8月24日

愛知県教職員労働組合協議会 御中

日本共産党愛知県委員会

「14項目の要求」に関する日本共産党の態度と政策

番号	テーマ	態度および政策
1	教育基本法	わが党は 2006 年の教育基本法改悪に反対しました。改悪基本法にそった教育への国家介入の強化や競争教育の押しつけを許しません。教育基本法は憲法の平和・人権・民主主義の原理に立脚したものとすべきです。
2	教員免許更新制度	教員免許更新制度は廃止します。この制度のねらいは教員の身分を不安定にして、政府いいなりの「物言わぬ教師」づくりであり、「講習」制度も破たんしています。
3	学習指導要領	学習指導要領は、研究者や教職員、保護者など国民参加で抜本的に見直す必要があります。その強制性を改め、「試案」と明示し、子どもの状況や学校・地域の実情に即した教育課程を自主的につくれるようにします。
4	教職員増員	教職員の純減を決めている行政改革推進法を凍結し、政府の「教職員 1 万人削減計画」をやめさせ、教職員の定数増をはかり常勤教員を増やします。OECD加盟国で最下位の教育予算を、早期に、平均まで引き上げます。
5	教職員賃金	賃金をふくめ、専門職に相応しい処遇に改善します。
6	教職員評価	恣意的な「教員評価」制度に反対します。教員評価というなら、教員が納得し、教員の努力をはげます、教育活動へのいい評価であるべきです。
7	「全国一斉学力テスト」	全国一斉学力テストは中止します。実施後、「ドリルばかりで本来の知育がおろそかになる」「テスト対策のため文化祭や林間学校を宿小・廃止」など深刻な問題が噴出しています。学力の全国的調査というなら、抽出調査で十分です。
8	30人以下学級	すべての子どもに基礎的な学力を保障することは学校教育の基本的任務です。少人数学級は学力保障に有効であり、国民も求めています。教職員の定数増をはかり、常勤教員を増やし、国として 30 人以下学級を実施します。
9	教科書検定	現行の教科書検定制度を廃止します。現行制度は侵略戦争の美化・合理化など教科書の内容を非科学的で、反動的なものに

		<p>する役割を果たしています。</p> <p>憲法違反の教科書検定制度をやめ、教師や学者を始め国民の代表で構成される認定審査委員会で、国民的で学問的な議論を通じて教科書を豊かに発展させる制度にします。</p>
10	授業時間数	<p>すべての子どもに基礎学力を保障し、知育、体育、情操教育などバランスのとれた教育をめざします。学習が遅れがちな子どもへの支援を手厚くします。「授業時数確保」の名のもとで、夏休み短縮など、ゆとりのない学校生活は、知育をふくむ人間的成長全体にとってマイナスです。学力保障に有効な少人数学級こそ実現すべきです。</p>
11	長時間勤務	<p>教員の「多忙化」を解消し、「ILOユネスコ・教員の地位に関する勧告」をふまえ、教員を教育の専門家として尊重します。現状を無視した行政による「改革」の押しつけをやめさせ、教職員の増員をはかります。</p>
12	臨時教員	<p>臨時教員制度を抜本的に改善します。教職員の定数増をはかり、正規採用の道をひらきます。夏休みなどの間は賃金保障もないなどの劣悪な処遇を改善します。</p>
13	父母負担軽減	<p>乳幼児から高等教育までの教育費負担を抜本的に軽減し、無償化をめざします。当面の具体策として、保育料・幼稚園授業料の軽減、義務教育の就学援助制度の拡充、学校給食費の無償化、公立高校授業料の無償化、私立も「授業料直接助成制度」の創設で年収500万円未満世帯の全額助成などの負担軽減、返済不要の「給付制奨学金」の創設、国公立大学の授業料減免拡大、私立大学の授業料負担軽減をおこないます。</p>
14	受験競争	<p>過度の競争教育を是正します。欧米には、高校入試は基本的にありません。競争的教育制度の解消にむけた国民的討論をおこないます。大学入試は高校以下の教育をゆがめないよう、資格試験的なものに改革します。</p>

平成21年8月21日

愛知県教職員労働組合協議会
議長 内田 保 様

「14項目の要求」について

政権交代が前提となっておりますので、恐縮ですが、回答は差し控えていただきます。

公明党愛知県本部